

2017年(平成29年)3月18日(土曜日)

増毛山道の歴史を解説

保護司会など研修会

【留萌】留萌地区保護司会などの自主研修会が市共同福祉センターで開かれ、同会副会長でNPO法人増毛山道の会監事の織田達史さん(74)が講演した。

自主研修会は同会と留萌更生保護女性会、留萌BB S会が合同で年2回行っている。いつもは警察官や薬剤師などを講師に迎え、少年犯罪や薬物犯罪に関する講演を聴くが、今回は「地域の歴史を知ろう」と企画。10日に開催し、38人が耳を



傾けた。織田さんは映像を使いながら山道の再生作業や歴史

日差しから旅人を守るようにつくられている」などと解説した。

増毛山道について話す織田さん(留萌地区保護司会提供)

を紹介。「登山道は急な尾根をまっすぐ上がり最短距離で頂上を目指す道が多いが、増毛山道はゆっくりと高度を上げ、眺望より風や